



第8回 外国人研修生と学ぶ 超小型衛星指導者 育成プログラム(CLTP)

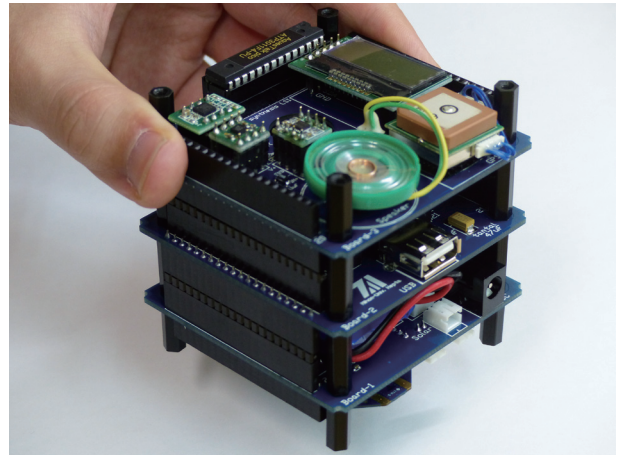
超小型衛星開発の基礎を学ぶ国際宇宙人材育成プログラム

開催日

2017年9月7日(木)
~16日(土)



参加者募集



場所

日本大学理工学部船橋キャンパス
(千葉県船橋市習志野台7-24-1)



募集人数

10名程度(応募者の中から選考の上決定します。)

CLTPって?

The CanSat Leader Training Programの略称で、CanSat(HEPTA-Sat)を一から作り、打上実証実験まで経験することにより、世界各国でCanSatの指導ができるリーダーの育成を目指しています。昨年までは海外研修生のみを受け入れていましたが、今年は初の試みとして日本人も受け入れます。

HEPTA-Satって?

日本大学が設計・開発・打ち上げ・運用してきた超小型衛星をベースにして開発された、超小型模擬人工衛星です。6つの機能・サブシステムからなるHEPTA-Satを組み立て、プログラミングをし、動作試験を行うことにより、人工衛星の各サブシステムの役割を学べます。さらにそれらがどのように一つの人工衛星システムとして統合されているのかを体系的に学ぶことができるトレーニングキットです。

得られるもの

- 実践的英語力・システムエンジニア力・異文化コミュニケーション力・指導力
- UNISECが国内外で開催するHEPTA-SatトレーニングプログラムのTA資格

研修内容

外国人研修生と日本人学生がペアになり、二人で1台のHEPTA-Satを製作します。その後製作したHEPTA-Satを使って実証実験をしていきます。システム工学をベースに、システムの構成手法や、インテグレーション技術を修得します。

参加条件

- ① 英語でコミュニケーションが取れること
- ② 全日程に参加できること
- ③ オンラインコースを受講し修了できること
- ④ プログラミング(C言語)の基礎知識があること
- ⑤ 社会的ルールを守れること

費用

- ① 授業料は無料
- ② 交通費・宿泊費の補助あり

スケジュール

- ① WEB申込受付中
URL:<http://cltp.info/cltp8.html>
- ② 5月31日(水) 16:00 申込締切
- ③ 6月7日(水) 一次審査通過者発表
- ④ 6月8日(木)~21日(水)
オンライン試験受験(1.5時間程度)
- ⑤ 6月30日(金) 合格者発表
- ⑥ 8月 オンラインコース受講

問い合わせ先



NPO法人大学宇宙工学コンソーシアム(UNISEC)
〒113-0032 東京都文京区弥生2-3-2

TEL 03-5800-6645

E-Mail hepta@unisec.jp

URL www.cltp.info



CLTP8は文部科学省平成29年度宇宙航空科学技術推進委託費宇宙人材育成プログラムの一環として開催されます。